

外国につながる子どもの 課題について考えよう

参加者
募集

地域の学校に通う外国にルーツを持つ児童・生徒が増えています。ほとんどの子どもは、自分で選んで来日したわけではありません。一方、外国で育った子どもが日本で生活するには、多くの努力が必要となります。来日したばかりの頃は、環境の違いに適応し、生活に必要な日本語学習をしなければなりません。日本語で日常会話ができるようになった後は、長い年月、教科学習をしながら、学習に必要な日本語の習得に取り組まなければなりません。母語話者同様の日本語能力を身に着けた子どもでも、アイデンティティの問題を抱えることもあります。

外国につながる子どもの現状と課題、そして課題解決に向けた地域での取り組みを知って、子どもたちが自信を持ってそれぞれの文化を活かし活躍していくためには、何が必要か一緒に考えてみませんか。

日時: 10月22日(水)18:30—20:30

- ゲストスピーカー: ピッチフォード 理絵さん
(NPO 法人青少年自立援助センター(YSC)
グローバルスクール 統括コーディネーター)

<プロフィール>

英語教育に携わったのち、日本語教師を経て現職。「多様性が豊かさとなる未来」の実現に向けて、福生市にある YSC で外国につながる子ども・若者の日本語教育・学習支援に携わっている。



- 対象: 大学生・大学院生・専門学校生
- 参加費: 無料
- 定員: 18 名(先着順)
- 場所: 武蔵野市国際交流協会(MIA)会議室
スイング9階 (JR 武蔵境駅 nonowa 口／北口徒歩 1 分)
- 申込: 10 月 20 日(月)までにホームページよりお申し込みください。



◆お申し込み・お問い合わせ◆

(公財)武蔵野市国際交流協会(MIA)
東京都武蔵野市境 2-14-1 スイング 9F
(JR 武蔵境駅 nonowa 口／北口徒歩 1 分)
TEL 0422-36-4511
ホームページ <https://mia.gr.jp>



※MIA では、外国につながるこどもの学習支援ボランティア(活動:水曜日 15 時 30 分～17 時)を募集しています。興味がある方は、お問い合わせください。